

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和7年10月24日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和7年11月20日（木）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

伊豆サテライトミュージアムの実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(ふじのくに地球環境史ミュージアム)	

◎令和7年11月の行事予定

行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
-------------------------	----

〈賀茂キャンパス活用プログラム〉

令和7年度 地域の魅力発掘プロジェクト～松崎町編～・・・・・・・・	18
(賀茂地域局)	

『私の好きな賀茂ッ！』Metaverse 写真展の開催について・・・・・・・・	20
(賀茂地域局)	

ものづくり体験教室の開催	
～ものづくりのエキスパートから技能を学ぶ～・・・・・・・・・・	22
(賀茂地域局)	

遺体収容所運営訓練の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
(賀茂地域局)	

11月の防災講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
(賀茂地域局)	

税を考える週間「県税広報展」の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
(下田財務事務所)	

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間です！・・	27
(賀茂健康福祉センター)	

感染症対応研修会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
(賀茂健康福祉センター)	

令和7年度賀茂農林事務所経営改革講座 経営計画発表会・・・・・・・・	29
(賀茂農林事務所)	

狩猟解禁に伴う一斉パトロールの実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
(賀茂農林事務所)	

見どころ満載！今年の「土木の日」イベントはひと味違う・・・・・・・・	31
(下田土木事務所)	

来たれ！明日の土木を担う人材！！	
～「夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり」への土木PRブースの出展～・・	33
(下田土木事務所)	

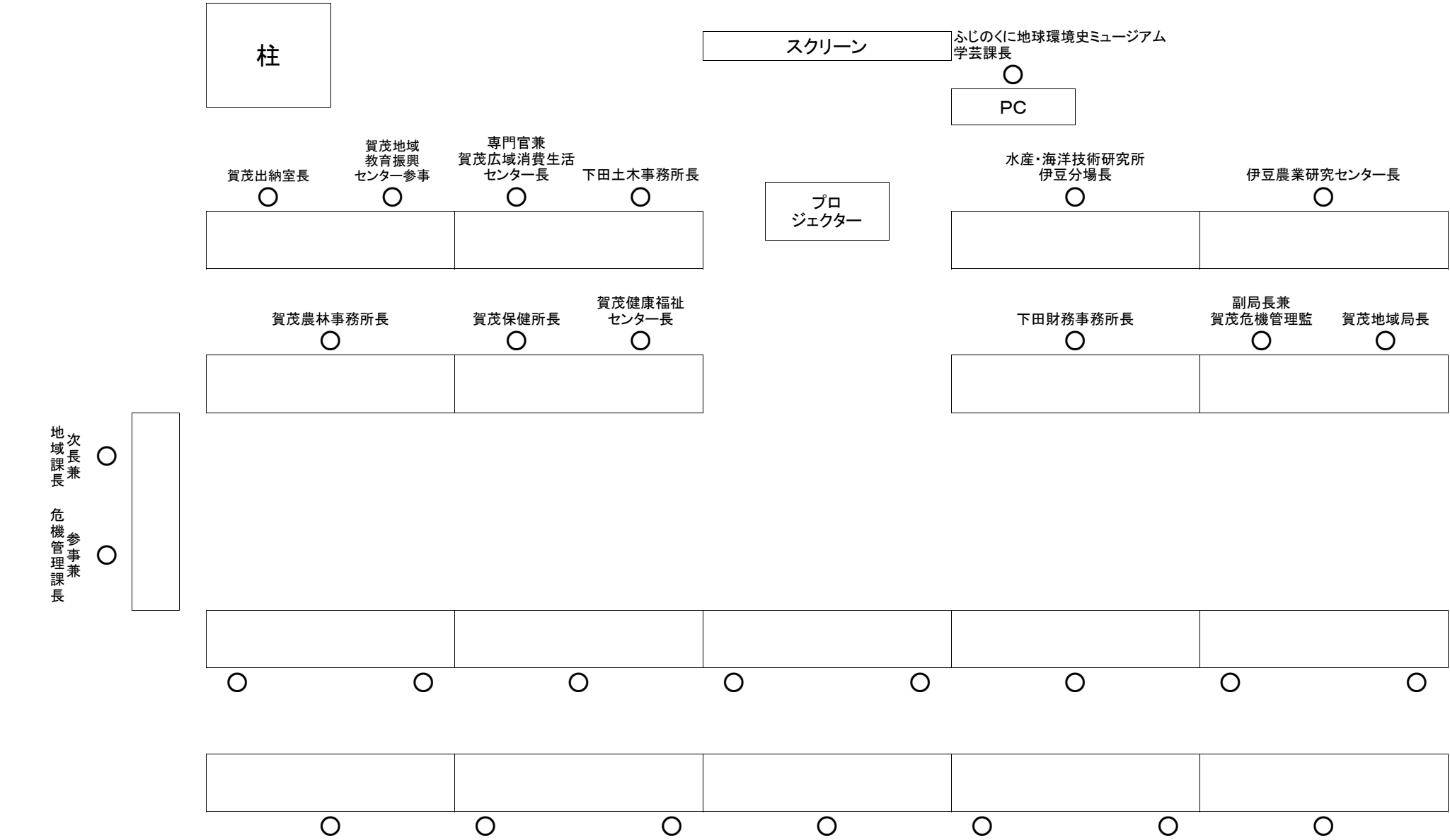
定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	あおき 青木 かつひろ 克裕
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	まつおか 松岡 ひろのり 宏典
3	東部地域局伊豆観光局長	ささの つとむ 笹野 努 (欠席)
4	下田財務事務所長	たけだ 竹田 としき 敏己
5	賀茂健康福祉センター所長	わたなべ 渡辺 しん 心
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま 本間 よしゆき 善之
7	賀茂農林事務所長	じょうけ 上家 まこと 信
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ば ば 馬場 ふ じ お 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま 鷲山 ひろふみ 裕史
10	下田土木事務所長	すがぬま 菅沼 ただつぐ 忠嗣
11	賀茂広域消費生活センター所長	まつひさ 松久 まゆみ 真弓
12	賀茂出納室長	まつなが 松永 とし の 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	み むろ 三室 なおこ 直子
14	賀茂地域局次長兼地域課長	いいだ 飯田 まさゆき 雅之
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	はかまだ 袴田 こう じ 晃司

重要施策発表者 ふじのくに地球環境史ミュージアム

きしもと
岸本 としお
年郎

賀茂地域定例記者懇談会 座席表
(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



「伊豆サテライトミュージアム」の実施

ふじのくに地球環境史ミュージアム

10/24/2025

静岡市駿河区にある「ふじのくに地球環境史ミュージアム」が、今年度より「伊豆サテライトミュージアム」の取り組みをはじめましたので、その内容についてご報告いたします。



ふじのくに地球環境史ミュージアム

- 2016（平成28）年3月26日開館
- 静岡県“初”の**県立自然系博物館**
- 旧・静岡南高校の校舎を改修・再活用

10/24/2025

「100年後の静岡が豊かであるために」

「ふじのくに地球環境史ミュージアム」は今年度設立10周年を迎える静岡県立の自然系博物館で、元高校の校舎をリノベーションして運営を行っています。静岡県は県土が広いため、県中部の方々以外には馴染みが少なく、また訪問頂ける方も中部の方が多いたということがあり、多くの県民に活動を届けられていないということが課題でありました。テーマは「環境史」。自然史を基盤に人と自然のかかわりの歴史を紐解き、未来を県民と共に考える博物館を目指しています。活動テーマは「100年後の静岡が豊かであるために」を掲げています。

ミュージアムは4つの基本機能が連動する



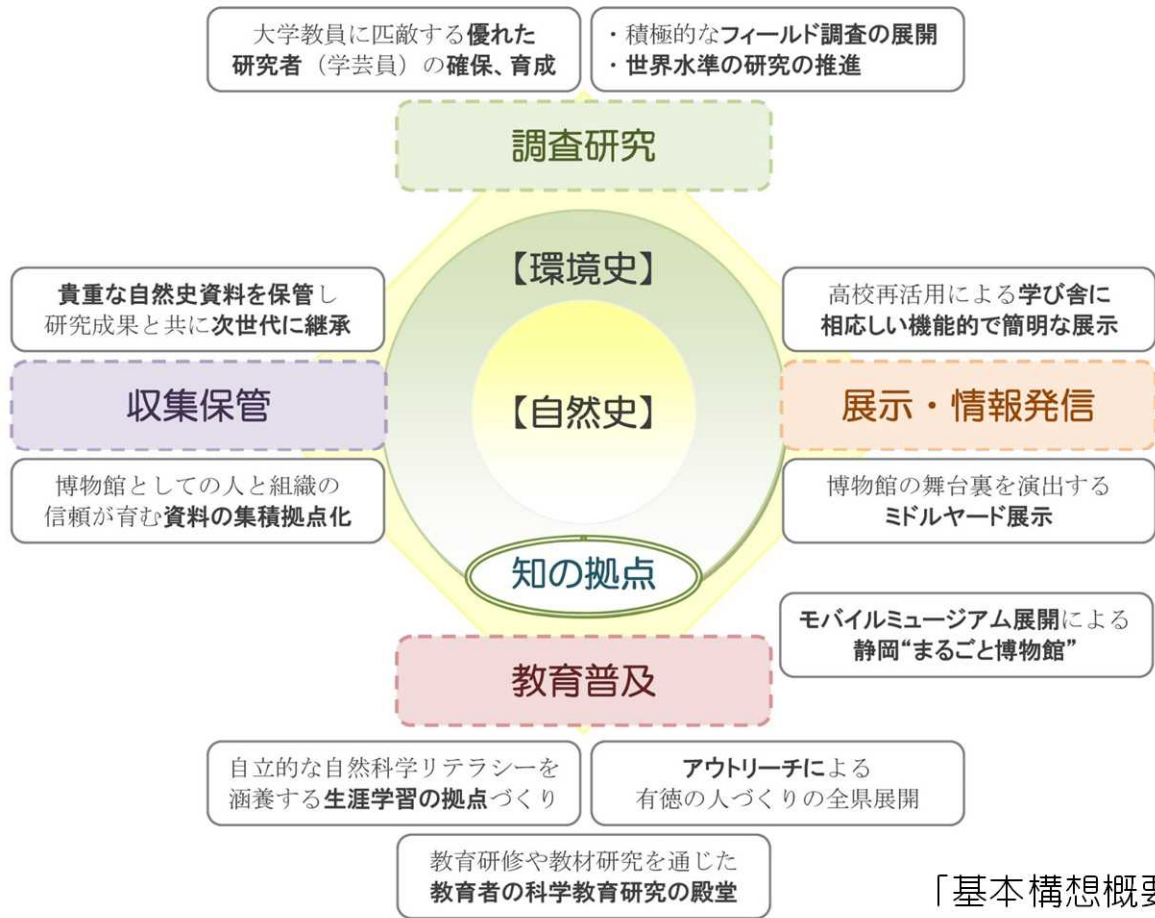
10/24/2025

ミュージアムは、展示、教育普及、調査研究、収集保管という4事業が一体化して運営されるものです。

いわば、縁の下の力持ちになる確かな研究や収集保管事業が、県民が触れる展示・教育普及事業に反映されていきます。

ミュージアムが、目に見えない部分の研究事業を重点化している点も、永続的で確かな博物館活動を展開するためにあります。

ミュージアムの4機能



「基本構想概要版」より

10/24/2025

「調査研究」「収集保管」「展示・情報発信」「教育普及」の4つの機能を連関させ、静岡県における知の拠点を構築することを目指しており、哲学や理念については「基本構想」や「中期運営ビジョン」に記載しています。

調査研究

- ✓ 「地域学の創造」につながる調査研究の実施
- ✓ 共同研究員制度の実施による研究拠点化
- ✓ 研究者の顔がみえるアウトリーチ活動



講演会風景



研究実験風景



ミュージアム研究員

10/24/2025

静岡市駿河区の本館では、展示・情報発信を行います。今回、伊豆サテライトミュージアムと関連するその他の3つの機能について説明します。

まず、「調査研究」は、「地域学の創造」を目的とした活動を行います。

また、研究者による講演会など研究者の顔がみえる研究活動を展開しています。

現状7名の研究員が在籍しています(定数8名で1名欠員・現在公募中)。

魚類、昆虫、植物、化石、地質、生態学、展示学の専門家が、それぞれの専門性を活かしながら活動を行っています。

今後、研究員による伊豆での調査研究活動もより深めていく予定です。

- ✓ 県内外の貴重な自然史標本の集約的収集
- ✓ 標本の作成・登録・保管の一元作業
- ✓ NPO自然史博物館ネットワークとの強固な連携
- ✓ 100万点を超える自然史標本を保管

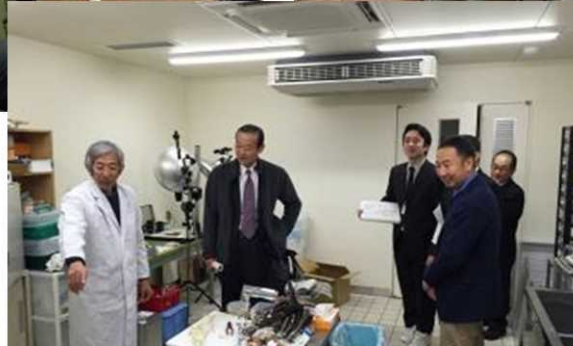
収集 保管



昆虫標本の登録作業



6万冊の収蔵図書



解剖室風景

10/24/2025

「収集保管」については、県内外の貴重な自然史標本や図書について集約的な収集を行うとともに、

これらを未来に継承する登録作業を、NPO静岡県自然史博物館ネットワークと強固な連携をとりながら行っています。

伊豆においても貴重な資料の収集活動を、積極的に展開し、それらを調査研究に活用していきます。

教育 普及

- ✓ 移動ミュージアム（ミュージアムキャラバン）の実施
- ✓ 出前講座・館内外における自然環境体験講座の実施



ミュージアムキャラバン



出前講座



館外体験講座



館内体験講座

10/24/2025

県民が触れる柱のひとつである「教育普及」。

まず、移動ミュージアム（通称ミュージアムキャラバン）という巡回展示を行います。

その他、博物館しかできない研究員による出前講座や自然環境体験講座を実施します。

ミュージアムキャラバンの展開 これまでは主に県内小学校での展示



10/24/2025

この度、道の駅 開国下田みなとにおいてこのミュージアムキャラバンを展開しています。

資料を展示するだけでなく、照明にもこだわったデザイン性の高い展示で、ミュージアムの雰囲気ごとお届けするユニットです。

昆虫調査隊in伊豆

2025年9月23日
下田市敷根公園で実施
昆虫採集と標本作成
参加者 17名



また、イベントとして昆虫調査隊というイベントを実施しました。

このイベントについては、採集された昆虫を参加者とともに標本にし、それを集積することで、この地域の昆虫のリストを作っていきます。

子どもたちも含む皆さんと行う市民科学の一環でもある取り組みです。

既に本館の裏山では10年に及ぶ調査が進んでおり、今後伊豆でも継続実施する予定です。

講座の実施

会場：下田市文化会館

日本昆虫学発祥の地・伊豆

岸本年郎(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

ゴシュケビッチはなぜ下田で昆虫採集を？

- 1854年12月11日の安政大地震(マグニチュード8.2)の津波の影響で乗ってきた船が大破
→1855年1月26日下田長楽寺で日露和親条約調印
→やることがないので？昆虫採集？



1854年の安政大地震の津波により大破・沈没したロシア軍艦ディアナ号

ノコギリクワガタ

Prosopocoilus inclinatus (Motsulsky, 1857)



1855年(170年前)に下田で採集され。
1857年に報告された

この報告と同時に伊豆産の甲虫類
24種が命名記載

日本での採集品に基づき
世界へ紹介された最初の甲虫の記録
(現在検証中)

日本における近代昆虫学のはじまり

- 幕末期におけるロシア使節の通訳ゴシュケビッチの下田周辺での昆虫採集(1855年)
MotsulskyやMenetriesによる記載
日本の昆虫がはじめて世界にまとまって報告された



研究員による講座についても、様々な伊豆の事象をテーマに展開していく予定です。

先月にはその第一回として昆虫に関する講座を開催しました。

幕末に伊豆で昆虫採集をしたロシア人の功績やその意義について解説し、

伊豆半島の昆虫相の特性や魅力についても解説しました。

11月22日には「下田の魚のおもしろさ」と題して魚類専門の研究員による講座を開催いたします。

以上、本年度より開始したふじのくに地球環境史ミュージアムの伊豆サテライトミュージアムの取り組みについて御説明しました。

今後も継続的に本事業を展開していく予定ですので、ご注目いただけますと幸いです。

展示
場所

日本平夢テラス



- 開館時間／日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～21:00
- 休館日／毎月第二火曜日
- 住所／424-0886
静岡県清水区草薙600-1

昆虫の世界	2025 8.16(土)～9.7(日)
植物の世界	2025 9.9(火)～9.29(月)
化石の世界	2025 12.9(火)～12.25(木)

展示
場所

静岡県富士山 世界遺産センター



- 開館時間／9:00～17:00
(最終入館は閉館の30分前)
- 休館日／毎月第三火曜日
- 住所／418-0067
富士宮市宮町5-12

化石の世界	2025 9.12(金)～10.3(金)
-------	----------------------

2025
ふじミュージー

「移動ミュージアム」とは、標本と解説がセットになった
デザイン性に富むユニットを使って、施設内に
ミュージアム空間を創出する移動型展示です。



ミュージアム

主催：ふじのくに地球環境史ミュージアム



展示
場所

清水マリンビル

(和食展しずおか)



- 開館時間／9:30～17:00
(最終入館は閉館の30分前)
- 休館日／毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は、次の平日)
- 住所／424-0922
静岡市清水区日の出町9番25号
※「和食展しずおか」の会場内のため、
入場料が必要(当日券は大人1500円
小、中、高、大600円)

しずおかの食	2025 10.11(土)～12.14(日)
--------	------------------------

展示
場所

道の駅 開国下田みなと 2F 特別展示室

展示とあわせて、ふじミュージアの博士から
楽しく学べるイベントや講座も実施します。
詳細については、ミュージアム HP 専用
ページをご覧ください。



- 開館時間／9:00～17:00
- 住所／415-0000 下田市外ヶ岡1番地の1



しずおかの食	2025 8.18(月)～9.7(日)
昆虫の世界	2025 9.11(木)～9.29(月)
魚の世界	2025 11.20(木)～12.7(日)



ふじのくに地球環境史ミュージアム
Museum of Natural and Environmental History, Shizuoka

〈お問い合わせはこちら〉

〒422-8017 静岡市駿河区大谷5762 (旧 県立静岡南高校)
Tel:054-260-7111 Fax:054-238-5870
開館時間 | 10:00～17:30 (最終入館は17:00)
休館日 | 毎週月曜 (月曜が祝日の場合は次の平日)、年末年始



www.fujimu100.jp

思考を拓く ミュージアム

ふじのくに地球環境史ミュージアムは、考えることで気づく
驚きや発見を大切に「思考を拓くミュージアム」がコンセプトです。
美術館で作品を鑑賞するように、まずは展示とじっくり向き合い、
考えを巡らせながら見ていただきたいという想いから、
解説文は極力少なく、展示ラベルの大きさも控えめにしています。
わからないことや疑問に思うことはどんどんスタッフに尋ねてください。
話し合いながら考えることで、新たな驚きや発見につながるかもしれません。
そして、自身の思考を拓いて、自分なりの考えを探し出してみてください。

©ナカサ&パートナーズ

開催中の企画展



ホッキョクグマ

標本サファリ

骨と剥製が魅せる
哺乳類進化のデザイン

2025.
8.5 TUE ▶ 11.3 MON

水の動物



ギフチョウ

ヤマキマダラヒカゲ

蝶聖

高橋真弓氏を偲んで
～富士川から日本列島へ、そして世界へ～

2025.
8.5 TUE ▶ 11.3 MON

後期

次回開催の 企画展



河津桜

サクラ × さくら 2025.12.6 SAT ▶ 2026.5.24 SUN

日本を代表する春の風物詩「さくら」。初春から約半年もの間、様々な種類の桜が各地で咲き誇る「さくら王国」静岡県は、「駿河湾の宝石」サクラエビの漁が日本で唯一なされる地でもあります。本展では、山・里・海を華やかに彩る「さくら」たちの実像と「今」を探り、その多彩で深く、奥深い魅力に迫ります。気になる「さくら」を見つけたら、彼らに会いに「推し旅」へ出かけませんか？

開館時間 | 10:00-17:30 (最終入館は17:00)

休館日 | 毎週月曜 (月曜が祝休日の場合は次の平日)、年末年始 (2025/12/27-2026/1/3)

Tickets

常設展観覧料

個人	団体 (20名以上)
300円	200円

観覧料割引等の特典が付いた「ふじミュージアムズ会員」を募集中です。詳細はホームページをご覧ください。

学生 (大学生以下) の方*1
70歳以上の方
障害者手帳をお持ちの方*2

無料

*1 学生証、免許証、保険証等の証明書を御提示ください。

*2 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病受給者証・登録者証の交付を受けている方とその付添者1名は無料となります。

建物への入館は無料です。

展示室1、2、キッズルーム、図鑑カフェが御利用いただけます。



Access

アクセス

〒422-8017 静岡県駿河区大谷5762
(旧 県立静岡南高校)

《自家用車でお越しの場合》

ナビでお越しの際は、住所で検索してください。

- 東名高速道路日本平久能山スマートICから5分
- 東名高速道路静岡ICから15分
- JR静岡駅から20分
国道150号バイパスから「大谷放水路東」を左(右)折し、消防署前交差点を右折してください。
- 駐車場 無料 (200台)

《公共交通機関でお越しの場合》

- JR静岡駅北口バスターミナル
8-B番乗り場から美和大谷線
「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行き(30分)で終点下車

伊豆サテライトミュージアムの実施

(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

1 要旨

ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡市駿河区）は、下田市教育委員会・県賀茂地域局との共催による出張型の展示・イベント「伊豆サテライトミュージアム」を展開している。

2 目的

「文化の享受できる機会の格差のない社会の実現」のため、博物館事業（展示・情報発信、教育普及、調査研究 等）を県内各地で展開し、幅広い年齢層に向けて自然科学や文化に触れる機会を創出すること、更には、郷土の魅力再発見を促し、地域の環境や文化に対する関心や理解の醸成に寄与することを目的としている。

3 概要

令和7年度は以下の事業を実施

- ① ミュージアムキャラバンの展示（会場「道の駅 開国下田みなと」）
標本・資料のみならず、ミュージアムの雰囲気ごと届ける出張展示
「しずおかの食」2025年9月18日～9月7日（終了）
「昆虫の世界」2025年9月11日～9月29日（終了）
「魚の世界」2025年11月20日～12月7日

- ② イベント
ミュージアム研究員とともに、野外に出て実際に生物を採集して学ぶ体験型イベント
「昆虫調査隊 in 下田」2025年9月23日（終了）
「魚の調査隊 in 下田」2025年11月22日

- ③ 大人向け夜間講座（会場「下田市民文化会館」）
ミュージアム研究員が講師をつとめる伊豆の自然史・環境史を解説する講座
「日本の昆虫学 幕開けの地・伊豆」2025年9月23日（終了）
「下田の魚の面白さ」2025年11月22日

～ふじミュー 伊豆サテライトミュージアム 第3弾～
児童・生徒向けイベント「魚の調査隊」と大人向け夜間講座を実施します！
 （ふじのくに地球環境史ミュージアム・賀茂地域局）

ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡市駿河区）は、2016年に開館した全国初の地球環境史をテーマとした県立の自然系博物館です。

普段、当館に来館することができない方にも展示を楽しんでいただけるよう、11月20日から12月7日まで道の駅開国下田みなとでミュージアムキャラバンの展示を行います。今回は、ミュージアム初公開のピグミーシロナガスクジラの骨格標本も展示します。

また、展示とあわせて、地域の自然・環境について理解を深めていただくためのイベントや講座を実施します。ふじミューの博士が講師を務める、充実した内容のイベントや講座です。現在、申込受付中ですので、是非、特設サイトからお申し込みください。

※当日の取材をよろしくお願いいたします。

1 イベント 「魚の調査隊 in 下田」

内 容	ふじミューの博士と一緒に魚を採集して観察や分類を行います。 講師：ふじのくに地球環境史ミュージアム研究員 渋川浩一
開催日時	令和7年11月22日（土） 9：00～12：00
集合場所	道の駅 開国下田みなと 2F 特別展示室（下田市外ヶ岡1番地の1）
参加費	無料
定 員	15名（小学生以上）要事前申込 ※応募者多数の場合は抽選
申込方法	電子申請システムでお申し込みください。 申込期間：令和7年11月1日（土）から11月12日（水） ※イベント参加動機を150字程度でお聞かせください。
抽選結果	応募者全員にメールで抽選結果を連絡します。（11月15日（土）予定）



2 講座 「下田の魚のおもしろさ」

内 容	ペリーの航海記を読むと、彼らが下田の自然に強く魅せられた様子が伺えます。今もなお研究者らを魅了し続ける下田の魚について、ミュージアムの魚類博士が熱く語ります。 講師：ふじのくに地球環境史ミュージアム研究員 渋川浩一
開催日時	令和7年11月22日（土） 18：30～19：45
会 場	下田市民文化会館 大会議室（下田市4丁目1-2）
参加費	無料
定 員	100名（どなたでも参加可）
申込方法	電子申請システム又は電話でお申し込みください。 （※お席に空きがあれば当日参加も可能です。） 電話：054-260-7111（10：00～17：00、月曜休） 申込期間：令和7年11月1日（土）から11月20日（木）



3 問合せ先

ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課

住 所 静岡市駿河区大谷5762

電話番号 054-260-7111



ふじのくに
地球環境史
ミュージアム
Museum of Natural and
Environmental History, Shizuoka



展示・イベント・講座を実施します!



2025 伊豆サテライトミュージアム

普段、ミュージアムに来館する機会がない方にも博物館の展示の雰囲気を楽しんでいただくため、
下田市内でサテライトミュージアムを展開します。

ミュージアムキャラバンの展示を観覧したり、ミュージアムの研究員が講師をつとめるイベントや
講座に参加して、お住まいの地域の自然史や人と自然との関わりについて楽しく学んでみませんか?

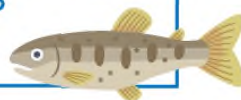
展示

2025年11月20日(木)～12月7日(日)

[会場] 道の駅 開国下田みなと 2階 特別展示室

展示内容: 魚の世界

「魚の世界」では、駿河湾の深海にすむ大型のヨロイザメ剥製をはじめ、
川の魚から深海魚まで、静岡県で見られる多様な魚を剥製や
アクリル標本、映像などで紹介します。



イベント

魚の調査隊in下田(雨天中止)

ふじミューの博士と一緒に魚を採集して、
観察や分類を行います。

講 師: 渋川 浩一 (ミュージアム研究員、魚博士)

日 時: 11月22日(土) 9:00～12:00

対 象: 小学生以上

参 加 費: 無料

集合場所: 道の駅 開国下田みなと 2F特別展示室

住 所: 〒415-0000 下田市外ヶ岡1番地の1

申込方法: 右の二次元コードからお申し込み
ください



(150字以内で「なぜこのイベントに参加し
たいか」を教えてください)

申込期間: 11月1日(土)～11月12日(水)

応募者多数の場合は、抽選を行います

当選発表は11月15日(土)頃を予定しております

募集人数
15名



講師: 渋川 浩一

(ミュージアム研究員、魚博士)

講座

下田の魚のおもしろさ

ペリーの航海記を読むと、彼らが下田の自然
に強く魅せられた様子が伺えます。今もなお
研究者らを魅了し続ける下田の魚について、
ミュージアムの魚類博士が熱く語ります。

募集人数
100名
(先着順)

講 師: 渋川 浩一 (ミュージアム研究員、魚博士)

日 時: 11月22日(土) 18:30～19:45 (18:15受付開始)

対 象: どなたでも

参 加 費: 無料

会 場: 下田市民文化会館 2階大会議室

住 所: 〒415-0024 下田市4丁目1-2

申込方法: 右の二次元コードまたは電話

(054-260-7111) でお申し込みください

(席に空きがあれば、当日参加も可能です)

申込期間: 11月1日(土)～11月20日(木)まで



行事予定表（令和7年11月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	土				狩猟一斉パトロール 各市町（東伊豆町除く）8:30～	
2	日					
3	月					
4	火	防災講座（熱川小学校） 9:20～11:10 熱川小学校		オレンジリボン・児童虐待防止 推進キャンペーン（パネル展示） （～11/28 下田総合庁舎1階）		
5	水	防災講座（松崎小学校） 9:10～11:00 松崎小学校				
6	木	①ユニバーサルデザイン避難訓練 （下田 中学校） 9:25～12:15 下田中学校				
		②防災講座（浜崎小学校） 10:00～11:30 賀茂危機管理庁舎				
		③防災講座（朝日小学校） 13:25～15:00 朝日小学校				
7	金	①防災講座（稲生沢こども園） 10:15～11:15 稲生沢こども園		オレンジリボン・児童虐待防止 推進キャンペーン		
		②防災講座（河津小学校） 13:40～15:15 河津小学校		11:00～ 東急ストア下田とうきゅう店		
8	土					土木の日イベント 10:00～ 道の駅開国下田みなど
9	日					「夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり」 PRブース出展 10:00～ 黄金崎クリスタルパーク
10	月	防災講座（南伊豆中学校） 11:30～15:20 南伊豆中学校				
11	火		県税広報展（～11/17） マックスバリュ伊豆下田店 下田総合庁舎1階ロビー			
12	水					
13	木	①防災講座（下田認定こども園） 10:30～11:10 下田認定こども園		感染症対応研修会（保育施設）		
		②防災講座（下田高校定時制） 17:40～19:50 下田高校定時制		14:00～16:00 賀茂キャンパス		
14	金					
15	土	地域の魅力発信プロジェクト 9:30～15:30 松崎町			狩猟一斉パトロール 東伊豆町 8:30～	
16	日	遺体収容所運営訓練 13:00～15:00 西伊豆町健康増進セン ター				
17	月	防災講座（稲生沢小学校） 13:20～14:55 稲生沢小学校	↓			
18	火					
19	水					
20	木	①定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス				
		②ふじのくに地球環境史ミュージアム 伊豆サテライトミュージアム 展示 ～12/7 道の駅開国下田みなど2階				
21	金	①防災講座（伊豆海認定こども園） 9:30～10:30 伊豆海認定こども園				
		②防災講座（河津中学校） 13:25～15:15 河津中学校				
22	土	①ふじのくに地球環境史ミュージアム イベント「魚の調査隊in下田」 9:00～12:00 ②ふじのくに地球環境史ミュージアム 講座「下田の魚のおもしろさ」 18:30～19:45 下田市民文化会館				
23	日					
24	月					
25	火	防災講座（稲生沢小学校） 9:30～11:30 賀茂危機管理庁舎				
26	水	防災講座（下田小学校） 10:10～11:45 下田小学校				
27	木			感染症対応研修会（高齢者福祉施設） 14:00～16:00 賀茂キャンパス		
28	金	防災講座（南伊豆認定こども園） 10:00～11:00 賀茂危機管理庁舎				
29	土					
30	日					

行事予定表（令和7年11月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	土					
2	日					
3	月					
4	火					
5	水					
6	木					
7	金					
8	土					
9	日					
10	月					
11	火					
12	水					
13	木					
14	金					
15	土					
16	日					
17	月					
18	火					
19	水					
20	木					
21	金					
22	土					
23	日					
24	月					
25	火					
26	水					
27	木					
28	金					
29	土					
30	日					

＜賀茂キャンパス活用プログラム＞

令和7年度 地域の魅力発掘プロジェクト～松崎町編～

(賀茂地域局)

1 目的

賀茂地域の高校生が大学生と一緒に、講義やフィールドワークを行うことを通じて、地域の魅力を再発見し、地域に対する愛着や誇りを高めること及び進路形成意識を醸成すること等を目的とした「地域の魅力発掘プロジェクト」を静岡県立大学（経営情報学部 寺崎講師）、賀茂地域探求コンソーシアムとの協働により実施する。

今年度は松崎町内の地域資源（自然・歴史・地域産業・生活文化等）を整理し、今後の地域活性化に向けた具体的なアイデアにつなげる。

2 実施内容

日 時	令和7年11月15日（土） 9:30～15:30
場 所	松崎町内（集合場所：松崎町役場）
内 容	・オリエンテーション ・フィールドワーク（地域の方などとの交流・意見交換） ・グループワーク、発表・考察、講評
参加者	賀茂地域の高校生（現在募集中）、静岡県立大学生 7名
共 催	賀茂キャンパス活用推進委員会（静岡県立大学、賀茂地域局ほか）、 松崎町、賀茂地域探求コンソーシアム（静岡県立下田高等学校・下田高等学校南伊豆分校・稲取高等学校・松崎高等学校）

3 当日の行程

時間	内容	会場
9:30～10:00	オリエンテーション	伊豆文邸 (賀茂郡松崎町松崎 250-1)
10:00～14:00	フィールドワーク	松崎町内
14:00～15:00	グループワーク	環境改善センター研修室 (賀茂郡松崎町宮内 303-6)
15:00～15:30	発表・考察、講評	

担 当：地域課 菅尾
連絡先：0558-24-2202

大学生と一緒に
まちの魅力を
探しに行こう！🕶️

参加無料

賀茂キャンパス

地域の魅力発掘 プロジェクト～松崎町編～

高校生・大学生の協働探究学習

2025年 11月15日(土)

9:30～15:30 会場：松崎町内

【プログラム内容】

9:30～10:00	オリエンテーション🌟
10:00～15:00	大学生と一緒にグループに分かれ町内を歩き回り、町の魅力(自然環境や街並み、伝統工芸、食、人の温かさ、等)を再発見してみよう！
15:00～15:30	1グループずつ全体に向けて発表・考察🤔

ぜひお友達も
誘ってみてね!!

共催

賀茂キャンパス活用推進委員会（静岡県賀茂地域局・静岡県立大学ほか）、松崎町、賀茂地域探究コンソーシアム（静岡県立下田高校・下田高校南伊豆分校・稲取高校・松崎高校）

※集合時間・場所は申し込みフォームをご覧ください。

お申込みは
こちらから→
※10/30(木)締切り



お問い合わせ：静岡県賀茂地域局地域課 TEL：0558-24-2202

『私の好きな賀茂ッ！』Metaverse 写真展の開催について

(賀茂地域局)

1 概要

賀茂地域で働く県職員が実際に生活している中で感じた賀茂地域の魅力や、心に響いた瞬間を捉えた写真展を、県が運用している仮想空間『MetaverseSHIZUOKA』内で開催、県内外の皆様に対して賀茂地域の魅力を発信する。

なお、この写真展は賀茂地域若手職員プロジェクトチーム「あげアゲ隊」魅力発信チームが主催する。

2 内容

名 称	『私の好きな賀茂ッ！』写真展 ～行きたくなるカモッ！住みたくなるカモッ！～
期 間	令和7年11月4日（火）～令和8年3月13日（金）
場 所	MetaverseSHIZUOKA 展示ルーム
作品数	40 点
内 容	賀茂地域外から赴任し、『旅行者』と『生活者』の2つの視点を持つ県職員が、生活している中で感じた賀茂地域の魅力や心に響いた瞬間を捉えた写真に撮影時の状況や心情を添えて展示する。
費 用	無料
観覧方法	①URL : https://s.roomiq.jp/44ZTDun ②QR 

3 参考（これまでのあげアゲ隊の取組）

令和3年度 (18名)	・プロジェクトチーム発足。 ・賀茂地域に赴任する県職員向けのガイドブックを作成。
令和4年度 (25名)	・3つのチームに分かれて、ガイドブックの情報更新、情報発信（魅力発信）、アンケート調査を実施。（県庁内向け）
令和5年度 (24名)	・3つのチームに分かれて、ガイドブックの情報更新・賀茂地域の魅力発信（県庁内向け）、業務効率化、市町職員と交流会を実施。
令和6年度 (31名)	

担 当：地域課 植田

連絡先：0558-24-2202

『私の好きな賀茂ッ!』

メタバースで出会う、

あなたの好きな賀茂ッ!



賀茂地域で働く県職員が撮影した風景写真を展示します。
県が運用している仮想空間『MetaverseSHIZUOKA』内の
展示ルームにて開催!

期間

令和7年

令和8年

11/4_火-3/13_金

会場

MetaverseSHIZUOKA 展示ルーム

主催

賀茂地域若手職員プロジェクトチーム「あげアゲ隊」

お問合せ

静岡県賀茂地域局

TEL:0558-24-2204 MAIL:kamo-21liki@pref.shizuoka.lg.jp

写真展

行きたくなるカモッ!
住みたくなるカモッ!



▲展示ルームは
こちら!

ものづくり体験教室の開催～ものづくりのエキスパートから技能を学ぶ～

(静岡県経済産業部職業能力開発課・静岡県職業能力開発協会)

1 要旨

静岡県では、「WAZA チャレンジ教室」や「職場体験講座」など、ものづくり産業の将来を担う子供たちに向け様々な取組を行っています。

今回は、国が認定した“ものづくりマイスター”（※）が、小・中学校等に出向き、「ものづくり体験教室」を行うものです。体験の種類は、アートモザイク、ミニ畳など多種多様で、令和6年度は16校353人の児童・生徒が体験をしました。

県では、こうした取組を通じて、ひとりでも多くの子ども達が「ものづくり」の技術や技能に関心を持ってもらいたいと考えています。

2 実施内容

日 時	10月28日（火）9：35～12：35
場 所	南伊豆町立南伊豆中学校
対 象	1年生 28人
内 容	体験講座「アートモザイク」 マイスターによる製作実演、製作体験指導 ・タイルの歴史や使い方、材料や道具の使い方の説明 ・下地からモザイク張り、地入れ作業の体験指導
マイスター	1級技能士 五十右 潤（県タイル煉瓦工事協会：専務理事） 1級技能士 瀬川 幹夫（県タイル煉瓦工事協会：瀬川タイル） 他

※ ものづくりマイスターとは、1級技能士相当以上の技能を有する指導経験豊富な熟練技能者で、県内では平成25年度の制度開始から約400人のマイスターが認定されています。

静岡県職業能力開発協会では、厚生労働省からの委託を受けて、効果的な技能の継承や後継者の育成を目指して、企業等で働く若者に対し、マイスターによる実践的な実技指導を行っています。「ものづくり体験教室」は、本委託事業の一環として実施するものです。

担 当：静岡県職業能力開発協会 山根
連絡先：054-345-9377

定例記者懇談会資料

遺体収容所運営訓練の実施について

(賀茂地域局危機管理課)

(趣旨)

南海トラフ地震等の大規模災害発生時に求められる遺体措置対応の一つである「遺体収容所の運営」について、関係機関との連携や手順の確認を目的とした運営訓練を実施する。

(概要)

1 日時・場所・主催

- 日時：令和 7 年 11 月 16 日（日）13：00～15：00
- 場所：西伊豆町健康増進センター（西伊豆町仁科 395）
- 主催：西伊豆町、県警察本部・下田警察署、県賀茂地域局

2 参加予定機関

賀茂医師会、賀茂歯科医師会、県賀茂健康福祉センター、
下田消防本部、駿東伊豆消防本部東伊豆消防署、
下田海上保安部、陸上自衛隊第 34 普通科連隊
東京電力パワーグリッド、葬祭業者
下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町

3 訓練概要

- 遺体収容の手順及び連携確認
（遺体搬入～受付～検視・検案～歯牙鑑定～遺体安置）
- 遺族への相談対応の手順確認

4 留意事項

- 取材においては、西伊豆町役場駐車場を御利用ください。
- 当日の 9：00～12：00 は、会場設営や手順の確認を行います。
- 気象警報の発表等により訓練を中止する場合は、当日 7：00 までに賀茂管内報道機関あて情報提供いたします。
- 駐車場に限りがあるため、取材を希望する方は事前に御連絡ください。



遺体搬入・受付



検視・検案



遺体安置

担 当： 危機管理課 高野・笹原
連絡先： 0558-24-2004

11月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	11月4日(火) 9:20～11:10	熱川小学校 (東伊豆町)	5、6年生 約50人	ジュニア版避難所運営ゲーム(HUG)
②	11月5日(水) 9:10～11:00	松崎小学校 (松崎町)	全校児童 約150人	学校主催の下校時避難訓練に参加
③	11月6日(木) 9:25～12:15	下田中学校 (下田市)	全校生徒 約400人	学校主催のユニバーサルデザイン避難訓練に参加
	<u>下田中学校ユニバーサルデザイン避難訓練 概要</u> 目的：大規模災害が発生した場合、中学生が避難所で自分の身を守りつつ、地域のために何ができるのか考える。 場所：体育館、武道場、グラウンド、駐輪場、敷根公園（倉庫） 役割：運営者/2年生、避難者/1、3年生 主な内容： ①本部班 本部設置、情報集約、トラブル対応 ②受付班 受付の設営、避難者受付、健康確認、情報収集 ③誘導班 ペットスペースの確保、避難者誘導、避難者見回り ④保健班 トイレ確認、簡易トイレ設置、見回り（トイレ、健康管理） ⑤避難所設営班 パーテーション設置、簡易ベッド設置、安全点検 ⑥テント設営班 駐車、テントスペース確保、テント設営 ⑦物資輸送班 物資運搬、仕分け、保管管理 ⑧広報・情報班 情報収集、整理、情報提供			
④	11月6日(木) 10:00～11:30	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	4年生 約10人	浜崎小学校4年生の庁舎見学

⑤	11月6日(木) 13:25～15:00	朝日小学校 (下田市)	5年生 約20人	ジュニア版避難所運営ゲーム(HUG)
⑥	11月7日(金) 10:15～11:15	稲生沢こども園 (下田市)	保護者 約15人	防災講話、地震体験(車)
⑦	11月7日(金) 13:40～15:15	河津小学校 (河津町)	4年生 約50人	ジュニア版避難所運営ゲーム(HUG)
⑧	11月10日(月) 11:30～15:20	南伊豆中学校 (南伊豆町)	全校生徒 約100人	防災講話、災害図上訓練(DIG)、地震体験(車)
⑨	11月13日(木) 10:30～11:10	下田認定こども園 (下田市)	3、4、5歳児 約100人	防災ダック
⑩	11月13日(木) 17:40～19:50	下田高校定時制 (下田市)	全学年 約30人	防災講話、地震体験(車)
⑪	11月17日(月) 13:20～14:55	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約20人	災害イメージトレーニング(学校編)
⑫	11月21日(金) 9:30～10:30	伊豆海認定こども園 (西伊豆町)	3、4、5歳児 約20人	防災ダック、地震体験(車)
⑬	11月21日(金) 13:25～15:15	河津中学校 (河津町)	全校生徒 約150人	避難所運営ゲーム(HUG)、地震体験(車)
⑭	11月25日(火) 9:30～11:30	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	4年生 約20人	稲生沢小学校4年生の庁舎見学、地震体験(車)
⑮	11月26日(水) 10:10～11:45	下田小学校 (下田市)	4年生 約30人	ジュニア版避難所運営ゲーム(HUG)
⑯	11月28日(金) 10:00～11:00	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	5歳児 約40人	南伊豆認定こども園5歳児の庁舎見学

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨を御連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 鈴木
連絡先：0558-24-2004

税を考える週間「県税広報展」の開催

(下田財務事務所)

<要 旨>

毎年、11月11日から17日の一週間、身近な税について考えていただくため、「税を考える週間」として、国、県、市町及び関係団体等が連携し、全国各地で広報活動を行っています。

当所においても、県税に関する「使いみち」を紹介する「県税広報展」を開催します。

<概 要>

期 間	令和7年11月11日（火）から17日（月）の7日間
場 所	(1) マックスバリュ伊豆下田店2階 (2) 下田総合庁舎1階ロビー
内 容	・写真や資料による県税の「使いみち」の紹介 ・「税に関する作品」優秀作品の展示（※） ・アンケートの実施 回答者に記念品（コースター等のふじのくに福産品）を贈呈

※「税に関する作品」

「伊豆下田納税貯蓄組合連合会」が税をテーマにした作品を募集。

小学生を対象とした習字（賀茂地域からの応募総数256点、参加校16校）とポスター（同53点、3校）、中学生を対象とした作文（同289点、8校）の応募があり、各賞を決定した。財務事務所長賞の受賞者は下記のとおり。

【静岡県下田財務事務所長賞】

部 門	受賞者氏名（敬称略）
習 字	金澤 杏（下田市立稲生沢小学校6年生）
ポスター	渡邊 莉子（河津町立河津小学校6年生）
作 文	斎藤 日向（松崎町立松崎中学校3年生）

(今年の会場の様子)



担 当： 管理課 高木
連絡先： 0558-24-2013

定例記者懇談会資料

11月「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間です！

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

近年の児童虐待に関する相談件数は依然として多く、子どもの生命が奪われる重大事件も後を絶ちません。こうした深刻な状況が続く中、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

国は、11月を「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間と位置付け、社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、様々な広報・啓発活動を行っています。賀茂管内においても以下のとおり取組を実施します。

(概要)

1 パネル展示

- (1) 日 時 令和7年11月4日(火)～11月28日(金)
- (2) 会 場 静岡県下田総合庁舎1階エントランスホール
- (3) 内 容 児童虐待防止関連ポスター等掲示、啓発品の配布

2 街頭キャンペーン

- (1) 日 時 令和7年11月7日(金)
11:00～(配布物が無くなり次第終了)
※天候不良時は中止とします。
- (2) 実施場所 東急ストア下田とうきゅう店周辺
- (3) 内 容 賀茂児童相談所長、児童相談所職員、下田市福祉事務所職員、下田警察署職員及びちゃっぴーによる啓発品の配布

3 有線テレビにおける情報配信

- (1) 日 時 令和7年11月4日(火)～11月28日(金)
- (2) 内 容 データ放送・テロップ放送における情報配信

(参考)

近年の県内全域及び賀茂児童相談所における児童虐待相談件数

(単位：件)

年度	R4	R5	R6
静岡県全域	3,823	3,554	3,148
賀茂児童相談所	34	44	20

担 当：相談課 渡瀬
連絡先：0558-24-2038

定例記者懇談会資料

感染症対応研修会の開催について

(賀茂健康福祉センター)

(概要)

マスクを着用できない乳幼児が利用する保育施設等では、インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染者が発生すると感染拡大につながるおそれがある。このため、管内保育施設等の職員を対象に、平時からの感染予防対策を理解し、有症状者への適切な対応方法を学ぶことを目的とした研修会を開催する。

また、管内の結核患者は高齢者であることが多く、高齢者施設職員へ結核の知識の普及・啓発を行い、結核患者が発生した際の対応がスムーズにできるように研修会を実施する。さらに、多くの感染症に対応できるよう、感染症に対する知識の再確認と施設の感染対策の見直しに繋げるため、感染管理認定看護師より、病院の取り組みや施設で実施できる感染症対策についての講義を行う。

(内容)

1 保育施設職員向け

日時：令和7年11月13日（木）14：00～16：00

内容：講義「保育施設で流行する感染症について」

演習「感染性胃腸炎患者の嘔吐物処理について」

2 高齢者福祉施設職員向け

日時：令和7年11月27日（木）14：00～16：00

内容：講義「結核について」

講義「伊豆今井浜病院での取組と施設で実施できる感染症対策について」

※会場は両日とも、静岡県下田総合庁舎2階 賀茂キャンパス（下田市中 531-1）

※WEB方式（ZOOM）を併用

(参考) 嘔吐物処理演習（令和5年度）の様子



担当：地域医療課

連絡先：0558-24-2052

令和7年10月24日

定例記者懇談会資料

令和7年度賀茂農林事務所経営改革講座 経営計画発表会

(賀茂農林事務所)

1 目 的

当事務所では、経営発展に取り組む農業者等を対象に、経営分析や経営戦略等を学び、5か年の経営計画を作成する経営改革講座を開催しています（全5回）。

この度、今年度最後となる第5回の講座を開催します。受講者4組が経営計画を発表し、講師による講評等を通じて、計画の実践に向けた足掛かりとします。

2 概 要

実施日	令和7年10月31日(金) 13:30～17:00		
会 場	静岡県下田総合庁舎2階 賀茂キャンパス		
内 容	・受講生による5か年の経営計画の発表 ・講師による講評・総評		
受講者 (発表者)	発表順	受講生が在住する市町	品 目
	1	東伊豆町	イチゴ・養蜂
	2	河津町	柑橘・イチジク・養蜂
	3	下田市	イチゴ
	4	南伊豆町	柑橘・桜葉
講 師	株式会社イワサキ経営 マーケティングアドバイザー 宮口 巧 氏		
主 催	静岡県賀茂農林事務所		
その他	報道に当たっては、経営計画等の個人情報について御配慮いただきますようお願いいたします。		

担 当：企画経営課 夏賀
連絡先：0558-24-2076

令和7年10月24日

定例記者懇談会資料

狩猟解禁に伴う一斉パトロールの実施

(賀茂農林事務所)

1 目 的

11月1日からイノシシ、ニホンジカに限り狩猟が解禁になるのに伴い、下田警察署協力の下、県自然保護課、県賀茂農林事務所、賀茂猟友会、静岡県鳥獣保護管理員、市町等による狩猟者への県下一斉パトロールを実施し、狩猟における違反及び事故の防止を図ります。

2 概 要

実 施 日	令和7年11月1日（土） 8:30～10:30 ※各市町役場に8:30に集合しパトロールを実施 ※東伊豆町においては、11月15日（土）に実施 ※雨天決行
実施場所	狩猟者が訪れることが予想される地域、鳥獣保護区など狩猟に制限がある地域 等
実施方法	・管内市町ごとに班を編成し巡回します。 ・鳥獣保護管理法の遵守状況を見回るほか、狩猟者に対し声掛けやチラシ等による注意喚起、啓発を行います。 (捕獲禁止場所や禁止猟法で狩猟をしていないか、無登録で狩猟していないか等)
狩猟期間 (静岡県の場合)	令和7年11月15日（土）～令和8年2月15日（日） ※但し、イノシシとニホンジカに限り、前後に期間を延長し、 令和7年11月1日（土）～令和8年3月15日（日）
その他	取材の申し込みは、前日までに森林整備課（0558-24-2082）に御連絡ください。

担 当：森林整備課 山崎
連絡先：0558-24-2082

定例記者懇談会資料



見どころ満載！今年の「土木の日」イベントはひと味違う



(下田土木事務所)

1 要旨

下田土木事務所では、地域の方々が建設業や関連産業に親しんでもらうことを目的に、関係団体の協力を得て、イベント「土木の日×はたらく船もあつまれ！」を開催します。

今年は新たな取組として、下田海上保安部がはたらく船4隻と水上バイクの展示及び海難救助訓練の実演をするほか、下田警察署がブレーキサポート車の試乗体験、下田港事務所が50t型消波ブロック（実物）の展示を実施します。

2 開催日

令和7年11月8日（土）10：00～15：00

3 開催場所

下田港荷さばき地（道の駅「開国下田みなと」南側広場）

3 協力団体

国土交通省 沼津河川国道事務所、下田港事務所・下田海上保安部・下田警察署・下田市役所・（一社）下田建設業協会若手の会・（株）ウインディーネットワーク・（一社）静岡県地質調査業協会・静岡県伊豆生コンクリート協同組合・太陽建機レンタル（株）下田支店・静岡県道路舗装協会・静岡県賀茂地域局 ほか（別添チラシ参照）

4 イベント内容

- ・バックホウ、大型クレーン船等の建設重機の展示・操作
- ・パトカー、白バイ、水上バイク、ブレーキサポート車の展示・試乗
- ・道路舗装について学べる展示、消波ブロックの展示、測量の体験
- ・ダムゾー、ふじっぴー、うーみんとの記念撮影など

5 その他

- ・雨天中止など最新情報はXにて配信します。
- ・同時開催：下田商工会議所主催「下田商工祭」（道の駅 大型駐車場）



担 当：企画検査課 曾根、富田
連絡先：0 5 5 8 - 2 4 - 2 1 1 3

はたらく
のりものに
のれるよ!



参加予定ののりもの

- ・クレーン船・こうしよさぎようしゃ
- ・パトカー・白バイ・シヨベルカー
- ・じしんたいけんしゃ・じゅんしせん
- ・水上バイク

アンケートに答えて
お菓子をもらおう!

※数に限りがあります



海難救助訓練・
パネル展示もあるよ!



土木の日

はたらく船も
あつまれ!



ダムゾー、ふじっぴー、
うーみんが来るよ!

少雨
決行

参加
無料

2025.11.08 (土) 10時~15時

どうじかいさい
同時開催

しもだしょうこうさい
下田商工祭

かいじょう
会場

道の駅「開国下田みなと」 駐車場南側広場



協力

国土交通省 沼津河川国道事務所・国土交通省 下田港事務所・第三管区海上保安本部・下田海上保安部・
名古屋税関 清水税関支署 下田監視署・下田警察署・下田市役所・(一社) 下田建設業協会若手の会・
(株) ウインディーネットワーク・(一社) 静岡県地質調査業協会・静岡県道路舗装協会・
太陽建機レンタル(株) 下田支店・静岡県伊豆生コンクリート協同組合・静岡県生コンクリート工業組合 青年部協議会・
五洋建設(株)・静岡県賀茂地域局

詳細情報は
こちら!



主催・問合せ先

静岡県下田土木事務所企画検査課

0558-24-2113

定期記者懇談会



来たれ！明日の土木を担う人材！！

～「夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり」への土木PRブースの出展～



(下田土木事務所)

1 概 要

土木の魅力を発信し、将来の担い手確保や防災意識の向上を図るため、「夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり」に松崎町建設業組合、西伊豆町建設組合と共同で土木のPRブースを出展します。当日は、重機（ミニユンボ）の運転体験や土砂災害対策施設模型（体験型）の展示等を行います。

2 日 時

令和7年11月9日（日） 10：00～14：00

3 会 場

黄金崎クリスタルパーク駐車場（賀茂郡西伊豆町宇久須 2204-3）

4 内 容

- ・重機（ミニユンボ）の運転体験
- ・土砂災害対策施設の模型（体験型）展示
- ・松崎支所の工事現場の紹介
- ・土木の仕事や土砂災害啓発動画の放映（どぼくらぶ等）
- ・防災啓発グッズ配布（啓発チラシ、ウェットティッシュ等）



ミニユンボ運転体験



土木PRブースの様子



土砂災害対策施設の模型
(砂防堰堤)

担 当：松崎支所 大野
連絡先：0558-42-0003